

多摩ニュータウンの初期入居住区の比較

地区名	① 諏訪永山地区 (多摩NT5・6住区)	② 愛宕・鹿島・和田・東寺方 (多摩NT17住区)	③ 松が谷 (多摩NT18住区)
入居開始時期	昭和46年	昭和47年	昭和51年
面積	256.3ha	97.8ha	103.7ha
居住人口・世帯数 (H17)	<ul style="list-style-type: none"> 人口: 27,541人 世帯数: 12,346世帯 (平均2.23人) 	<ul style="list-style-type: none"> 人口: 10,352人 世帯数: 4,465世帯 (平均2.32人) 	<ul style="list-style-type: none"> 人口: 6,410人 世帯数: 2,569世帯 (平均2.50人)
年齢別人口比率 (H17)			
高齢化率 (H17)	17.8%	20.4%	18.0%
年少人口率 (H17)	11.9%	10.8%	10.0%
人口・世帯数推移			

※ 多摩ニュータウン全体	
入居開始時期	昭和46年
面積	2,853.3ha
居住人口・世帯数 (H17)	<ul style="list-style-type: none"> 人口: 188,942人 世帯数: 73,225世帯 (平均2.58人)
年齢別人口比率 (H17)	
高齢化率 (H17)	12.6%
年少人口率 (H17)	15.1%
人口・世帯数推移	

* 「平成22年 人口減少社会における郊外住宅団地等の再生・転換方策の検討に関する調査」(平成22年3月 国土交通省住宅局)
 「多摩ニュータウン事業概要」(住宅都市整備公団南多摩開発局)